

平成 26 年 2 月 17 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 佐賀県立致遠館高等学校 教諭 平方 伸之
2. 講師氏名: Muhammad WANNOUS 博士(Mr.)
3. 同行者氏名: 中野 裕司 教授 (熊本大学)
4. 実施日時: 平成 26 年 2 月 15 日 (土) 10:00 ~ 12:50
5. 参加生徒: 1 年生 38 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 38 人)  
備考: (例: 理数科の生徒) 普通科の生徒
6. 講演題目: (英文) Syria, place and people I and the e-learning  
(和文)
7. 講演概要:
  - ・シリアの地理的位置、歴史、民族、宗教、教育等について
  - ・研究の概要や意義について(なぜ、シリアで e-learning が必要なのか)
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 10 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用(パワーポイント)による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師作成の資料
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項: